暫定版

令和7年度
秋田県グリーンボンド
インパクトレポート



令和8年10月

気候変動対策に関する目標・取組

気候変動対策に関する目標・取組

気候変動を巡る動向

- 気候変動の影響により、全国で災害が頻発・激甚化しています。本県でも令和5年7月大雨により、河川の氾濫と内水氾濫が同時に発生するなど、気候変動による影響を大きく受けています。

気候変動による被害事例

豪雨・河川氾濫



令和5年7月　秋田県内全域

- 秋田市の太平川等16河川が氾濫
- 県内各地で浸水被害

※秋田市市街地（広面）水没の様子

猛暑



令和5年8月　秋田県内全域

- 全26観測地点で月平均気温が過去最高を記録
- 猛暑の影響で一等米の割合が減少

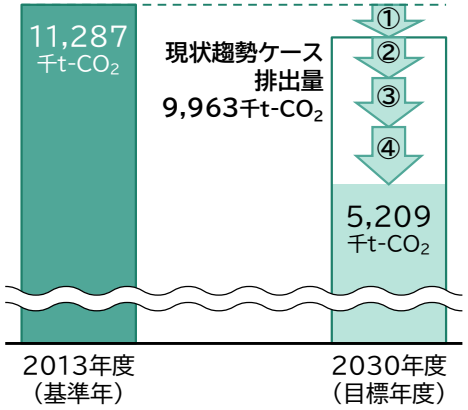
目標・取組

- 気候変動に起因する災害などへ備えるため、本県では「環境基本計画」「地球温暖化対策推進計画」を策定し、地球温暖化対策の一層の充実や加速を図っています。

2030（令和12）年度における温室効果ガス排出量の削減目標（秋田県）

2030年度 温室効果ガス排出量の削減目標
2013年度比 **▲54%**
目指す姿「県民総参加で脱炭素の実現を目指す地域社会の形成」

目指すべき将来目標　2050年度
カーボンニュートラル
（温室効果ガス排出実質ゼロ）



① 現状趨勢ケースの推計
▲1,324千t-CO_2（基準年比▲12%）
② 各分野の対策
▲1,268千t-CO_2（〃　▲11%）
③ 電力の脱炭素化
▲1,586千t-CO_2（〃　▲14%）
④ 森林吸収
▲1,900千t-CO_2（〃　▲17%）

削減量 ＋ 吸収量合計
①＋②＋③＋④
▲6,078千t-CO_2
54%削減

本県の気候変動適応に係る施策体系

1	農林水産業への影響に関する対策の推進	（1）農業に係る対策の推進
		（2）林業に係る対策の推進
		（3）水産業に係る対策の推進
2	自然環境への影響に関する対策の推進	（1）水環境・水資源に係る対策の推進
		（2）自然生態系に係る対策の推進
3	自然災害対策の推進	（1）水害対策の推進
		（2）土砂災害対策の推進
4	県民生活や健康被害に関する対策の推進	（1）暑熱・熱中症対策の推進
		（2）感染症対策の推進
		（3）インフラ等への対策の推進

秋田県グリーンボンドの概要

令和7年度　秋田県グリーンボンド発行概要

- 令和7年度に秋田県として3度目となるグリーンボンドを発行いたしました。
- 県内外の投資家からの発行額対比で約1.1倍強の需要が寄せられ、発行に至りました。

項目	内容
債券名称	令和7年度第4回公募公債（グリーンボンド）
年限	5年（満期一括償還）
発行額（予定）	60億円
各公債の金額	1,000万円
利率	1.223%
需要倍率／投資表明件数	約1.1倍／60件
条件決定日	2025年（令和7年）9月5日（金）
発行日	2025年（令和7年）9月25日（木）
主幹事会社	野村證券株式会社（事務）、SMBC日興証券株式会社、大和証券株式会社
適合性評価	第三者機関である株式会社日本格付研究所より、国際資本市場協会（ICMA）等による各種原則・ガイドラインへの適合性について、最上位である「Green1（F）／Blue1（F）」の評価を取得しています。詳細については、本県のホームページに公開しています。

令和7年度　秋田県グリーンボンド投資表明投資家

- **令和7年度発行の秋田県グリーンボンドにおいて、県内の投資家を中心に多くの皆様に本県の取り組みや秋田県グリーンボンドの発行意義に共感いただき、60件の投資家（うち県内投資家50件）から投資表明をいただきました。**

投資表明投資家一覧

- 秋田おばこ農業協同組合
- 有限会社　秋田かまくらミート
- あきた北農業協同組合
- 株式会社 秋田銀行
- 社会福祉法人　秋田県社会福祉事業団
- 秋田県信用組合
- 秋田県信用保証協会
- あきた湖東農業協同組合
- 株式会社　秋田魁新報社
- あきた白神農業協同組合
- 秋田振興建設株式会社
- 秋田しんせい農業協同組合
- 秋田信用金庫
- 秋田たかのす農業協同組合
- 秋田電機建設株式会社
- 秋田ふるさと農業協同組合
- 株式会社秋田放送
- 秋田やまもと農業協同組合
- 井川町
- 伊藤工業　株式会社
- 羽後信用金庫
- 羽後町
- 株式会社　エスワイエス
- 江戸川区
- 株式会社　小田島工務店
- 公益財団法人海洋生物環境研究所
- 加藤建設株式会社
- 鹿屋市
- 上小阿仁村
- 株式会社 金萬
- 興栄建設株式会社
- 社会医療法人　興生会
- 株式会社　三友建築所
- 三和興業株式会社
- 株式会社　品川合成製作所
- 株式会社　シビル設計
- 株式会社 荘内銀行
- 進藤建設　株式会社
- ソニー損害保険株式会社
- 玉川電気工業　株式会社
- 株式会社筑邦銀行
- 千代田興業株式会社
- 株式会社トータルオフィスマネージメント
- 株式会社徳島大正銀行
- 日本コープ共済生活協同組合連合会
- 日本再共済生活協同組合連合会
- 日本地震再保険株式会社
- 一般財団法人　日本森林林業振興会　秋田支部
- 八郎潟町
- 株式会社 林工務店
- 東成瀬村
- 株式会社ファーマックス
- フォームズ　株式会社
- 藤里町
- 株式会社 北都銀行
- 株式会社　丸茂組
- 美郷町
- 水沢信用金庫
- 由利本荘市
- 株式会社　ヨロズヤ

秋田県グリーン/ブルーファイナンス・フレームワークに基づくレポーティング

令和7年度　資金の充当結果と環境改善効果等に係るレポーティング

- 令和7年度発行の秋田県グリーンボンドで調達した資金については以下の2つの事業区分に該当する4つのプロジェクトに充当いたしました。
- 生物資源及び土地利用に係る環境持続型管理のための林道整備や、気候変動への適応のための河川改修事業等に資金を充当しています。

事業区分	主なプロジェクト	充当金額（千円）	効果／実施事業内容
生物資源及び 土地利用に係る 環境持続型管理	■ 林道事業（持続可能な森林経営に向けて、林道、林道専用道の整備）	147,000	■ 林道整備箇所数 ■ 整備延長
気候変動への適応	■ 河川改修事業 ■ 県単河川改良	5,270,000	■ 実施した事業箇所数
	■ 治山事業	583,000	■ 実施した事業箇所数

令和7年度　秋田県グリーンボンドの主な資金使途について①

プロジェクト分類	生物自然資源及び 土地利用に係る 環境持続型管理
事業内容	■ 林道事業（持続可能な 森林経営に向けて、 林道、林業専用道の整備）
環境面での便益	■ 森林資源の持続的な利用に 向けた再造林の推進

林道事業

事業地域


林道　峰浜線


林業専用道　深沢1号線


林業専用道　貝喰線

■ 森林施業の集約化や路網整備を通じ、低コストで継続的な施業を実現するため、林道及び林業専用道の整備を推進しています。

林道の機能と区分

森林基幹道

■ 森林整備を行う地域において路網の骨格となる林道です。山のふもとの公道等につながり、人々の交流や木材の運搬等の役割を持ちます。

森林管理道／林業専用道

■ 森林基幹道を補完する役割をもつ林道で、林業を営む上で森林施業等が必要な山林に繋がる林道です。

森林施業道

■ 山林内の骨格となる林道から整備したい森林までを作業道と一体となって直接結ぶ役割を持ちます。

充当結果・取組実績等

林道整備路線数	25路線
整備延長	11,892m
主な実施箇所	峰浜線（山本郡八峰町峰浜塙）、 深沢1号線（能代市常盤）、 貝喰線（由利本荘市矢島町立石）等

令和7年度　秋田県グリーンボンドの主な資金使途について②

プロジェクト分類	気候変動への適応
事業内容	■ 河川改修事業 ■ 県単河川改良事業
環境面での便益	■ 洪水被害等の軽減

河川改修事業　等

事業地域





太平川（秋田地域振興局）





内川川（秋田地域振興局）

■ 記録的な大雨が発生した場合でも県民の生命や財産を守ることができるよう、抜本的な治水対策を推進しています。

充当結果・取組実績等

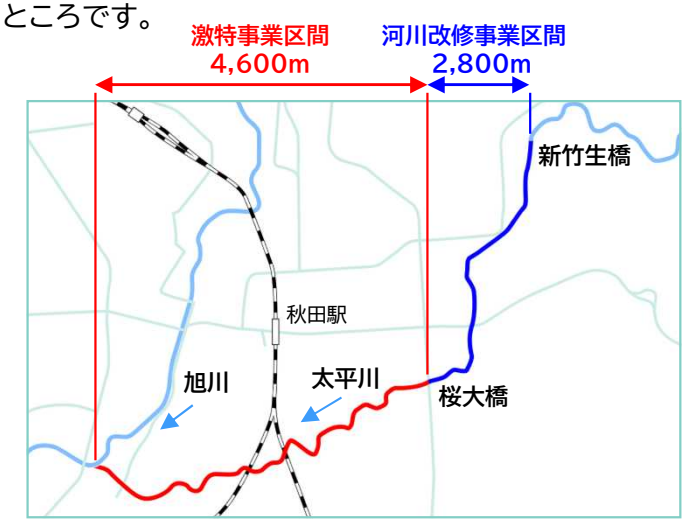
実施した事業箇所数	93箇所
主な実施場所	秋田市楢山　等

太平川河川改修事業について

■ 秋田市周辺では、令和5年7月14日より、発達した梅雨前線に伴う大雨が発生し、各地で観測史上1位の降雨を記録しました。

■ 一級河川雄物川水系太平川では、牛島水位観測所において最高水位が5.04mに達しました。秋田市街地では、河川からの浸水被害に加え、内水被害も多く発生し、床上浸水2,534戸、床下浸水1,816戸の甚大な被害が発生しました。

■ これをうけ、太平川を含む雄物川下流圏域では、国、県、市等が連携して治水対策を推進する「水災害対策プロジェクト」を立ち上げ、県ではその一環として、太平川の治水対策加速化を図るために「河川激甚災害対策特別緊急事業（以下、激特事業）」を事業化し、旭川合流点～桜大橋付近の延長4.6kmにおいて、令和10年度完了を目標に河川改修工事を推進しています。また、激特事業上流区間（桜大橋～新竹生橋付近の延長2.8km）においても令和14年度完了を目標に河川改修事業を進めているところです。



令和7年度　秋田県グリーンボンドの主な資金使途について③

プロジェクト分類	気候変動への適応
事業内容	■ 治山事業
環境面での便益	■ 山地災害や地すべりによる被害防止

治山事業

事業地域



芋白沢口地区：山腹工
（北秋田地域振興局）



釜ノ川山地区：渓間工（流路工）
（仙北地域振興局）

- 近年激甚化する山地災害から国民の生命・財産を守るため、防災・減災対策を推進しています。
- 水源のかん養や土砂流出の防止を通じて、持続可能で安全な生活環境の保全・形成を図っています。

充当結果・取組実績等

実施した事業箇所数	93箇所
主な実施場所	芋白沢口地区（北秋田市坊沢） 家ノ前地区 （秋田市上新城湯ノ里） 釜ノ川山地区（仙北市西長野） 等

治山事業の主な対策

渓間工

- 渓間工とは、渓床勾配（渓流の傾斜）修正、渓流内の不安定土砂の移動防止、渓岸（渓流の両側）侵食の防止、山脚（山の裾）の固定等のために渓流に土木的工作物を設置し、渓流及び山腹の侵食を防止又は軽減を図り、森林の造成等の基礎とするために施工されます。





山腹工

- 山腹工とは、崩壊地の復旧、斜面の安定化、土砂流出の防止等のために山腹斜面に構造物の設置や植栽を行い、山腹の崩壊及び侵食の防止又は軽減を図り、森林の再生や保全の基礎とするために施工されます。





秋田県　総務部　財政課

〒010-8570　秋田県秋田市山王四丁目1番1号

TEL　018-860-1101

Email　zaisei@pref.akita.lg.jp